

## アッラー よ、せいなる さんかげつ に しゅくふく を

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

وَسَارِعُوا إِلَىٰ مَغْفِرَةٍ مِّن رَّبِّكُمْ وَجَنَّةٍ عَرْضُهَا السَّمَاوَاتُ وَالْأَرْضُ أُعِدَّتْ لِلْمُتَّقِينَ.

وَقَالَ رَسُولُ اللَّهِ صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ:

اللَّهُمَّ بَارِكْ لَنَا فِي رَجَبٍ، وَشَعْبَانَ، وَبَلِّغْنَا رَمَضَانَ.

### しんあい なる ムスリム の みなさま！

わたしたちがまちのぞんでいたじびとゆるしのひびであるせいなるさんかげつが、ふたたびわたしたちのれいてきせいかつをとりまっています。しゅくふくされたこのきせつにはいるゆるしをくださったぜんこのしゅ(スバーナワタアラー)に、つきることのないしょうさんとかんしゃがありますように。このさんかげつのもっともゆうえきなすごしかたをおしえたよげんしゃムハンマド・ムスタファに、サラートとサラームがありますように。

### しんあい なる しんこうしゃ の みなさま！

せいなるさんかげつは、ぜんこのアッラー(スバーナワタアラー)のじびとゆるしがゆたかにふりそぞぐときです。せいなるさんかげつは、わたしたちがそうぞうされたもくてきをさいこうし、わたしたちのせきんにもういちどおもいだし、タクワーのかんかく、すなわちアッラー(スバーナワタアラー)へのほうしのいしきをたかめるときです。このことについて、ぜんこのしゅ(スバーナワタアラー)はつぎのようにつけておられます。「ほんとうにアッラーは、おそれるもの、おこないのぜんりょうなものとともにある。」<sup>1</sup> ですから、じぶんじしんやそのかんきょう、そしてしゅ(スバーナワタアラー)にたいするじぶんのせきんにちゅういはらいましょう。よいムスリムになるためのどりよくをしましょう。

### しんあい なる ムスリム の みなさま！

せいなるさんかげつは、じぶんじしんをれいてきにあらためるぜつこうのきかいです。このひびにみずからのせいちょうのどあいをたしかめ、みずからのじょうたいをよくするようつとめます。とういクルアーンには、「しんじ、みずからをただすものには、おそれもなく、なげきもないだろう」<sup>2</sup>とあります。ですから、ぞくせによってそこなわれたじぶんじしんのいしきとこころのりょういきをふかつさせるようつとめましょう。すうはいのこういをかんせいさせましょう。じぜんやぜんこうをふやすようにしましょう。

### しんあい なる ムスリム の みなさま！

せいなるさんかげつは、いのり、くいあらため、かんようとゆるしへのいりぐちです。このてんにおいて、しゅ(スバーナワタアラー)は「しんじるものたちよ。あなたがたはしんそこからくいあらためてアッラーへたちかえりなさい」<sup>3</sup>とめいじられ、ハラームをすて、つみからみをきよめるようわたしたちによびかけておられます。ですから、しゅくふくされたこのきせつに、しゅ(スバーナワタアラー)のゆるしをえるほうほうをさがしとめましょう。ゆるしをとおざけてしまうあくからはなれましょう。かぞくやひとびとのため、そしてきょうだい、しまいのためにこころからいのりましょう。

<sup>1</sup> Nahl, 16/128.

<sup>2</sup> An'am, 6/48.

<sup>3</sup> Tahrim, 66/8.